MES-CG08-231-04

＊２０１７年１２月(第２版)（新記載要領に基づく改訂）
２０１４年 １ 月 １ 日（第１版）

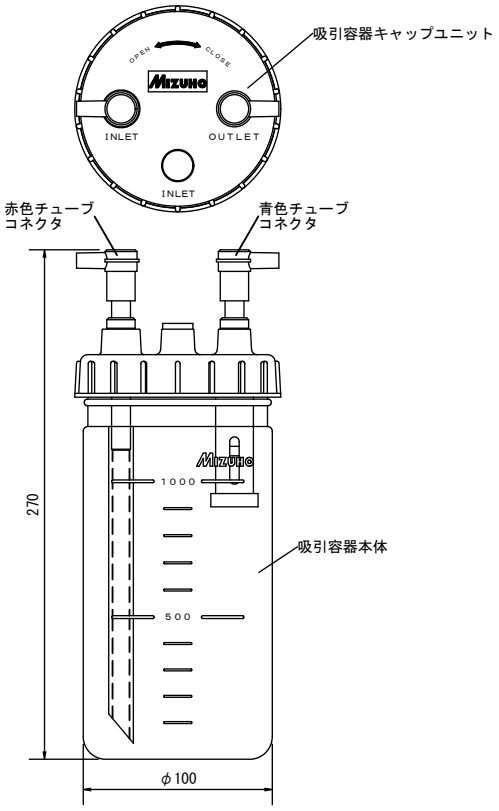
製造販売届出番号：13B1X00306E00004

器３２　医療用吸引器
一般医療機器　吸引器用ボトル　（38476000）

吸引容器　ＭＰＢ－１０００

＊ **【禁忌･禁止】**
2 vol％を超える濃度のクレゾール石鹸液は、ひび割れ発生の可能性があるので使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】
〈形状・構造〉



〈標準構成〉

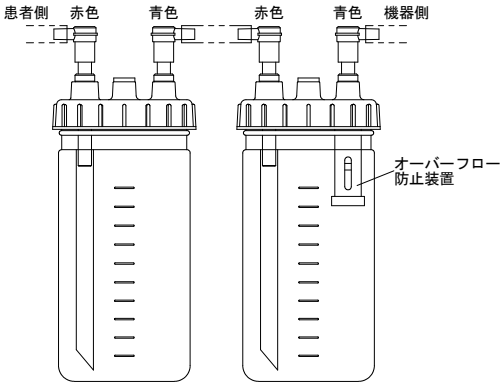
１．吸引容器本体	１本
２．吸引容器キャップユニット	１個
３．赤色チューブコネクタ	１個
４．青色チューブコネクタ	１個

〈作動原理〉
吸引器の吸引ポンプで発生した吸引圧によって､容器内を陰圧にし、血液や体液等の回収を行う。

＊【使用目的又は効果】
プラスチック製で、吸引容器キャップユニットによって密閉でき、血液や体液等の回収のために吸引器とともに使用する容器である。本品は再使用可能である。

＊【使用方法等】
１．吸引容器本体内に適切に希釈した消毒液を少量入れます。
２．吸引容器本体に吸引容器キャップユニットを漏れがないように確実に取り付けてください。
３．赤色チューブコネクタを吸引容器キャップユニットのＩＮＬＥＴに、青色チューブコネクタをＯＵＴＬＥＴにしっかりと差し込みます。
４．使用する吸引器の取扱説明書に従って取り付け、正しく配管します。赤色チューブコネクタが患者側に、青色チューブコネクタが機器側（吸引ポンプ）となります。
５．吸引器を作動させ使用します。
６．使用後は、吸引器から取り外し、吸引物を適切に処理してください。

＊【使用上の注意】
１．患者ごとに消毒してください。
２．プラスチック製ですが、落としたりぶつけたりすると割れる可能性もありますので、注意してください。
３．２本以上の吸引容器を連結して使用される場合は、機器側（吸引ポンプ）に一番近い吸引容器以外はオーバーフロー防止装置を取り外してください。下図を参考に接続してください。



＊【保管方法及び有効期間等】
１．保管の条件
消毒を行い、乾燥させてから、ごみ、ほこりが付かないようにビニール袋に入れるなどして、常温常湿にて直射日光を避けて保管してください。
２．耐用回数
吸引容器本体は 121℃ 20 分間のオートクレーブ滅菌が可能です。オートクレーブ滅菌を行った場合の吸引容器本体の耐用回数は 20 回です。（注）
［自己認証（弊社データ）による］
注：耐用回数内であっても、使用状況又は使用頻度により、突発的な故障、部品の著しい消耗･劣化･破損等を生じた場合は修理できませんので廃棄してください。

＊【保守･点検に係る事項】

1．オーバーフロー防止装置はネジ式になっていますので、取り外して分解できます。

2．吸引容器本体、チューブコネクタ及び吸引容器キャップユニットの各部品は、洗浄し消毒してください。

3．パイプ、チューブ類は清水を通水して洗浄してください。

4．薬液による消毒を行う場合は、薬液の取扱説明書に従って、適切な濃度･方法で行ってください。

5．吸引容器本体は、オートクレーブ滅菌が可能ですが、121℃20 分間を超えないよう注意してください。

＊【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：ミズホ株式会社
TEL　03(3815)3097
製造業者：ミズホ株式会社　千葉工場

【保証期間に係る事項】

本品は納品/設置してから 1 年間を保証期間として無償交換いたします。但し、天災による破損、不適切な使用、あるいは故意による破損は除きます。その他保証条件は弊社規定に依ります。